

刈谷市空手道選手権大会寸止めルール

(一般男子は現在の高体連ルール、中学生以下と女子はジュニアルール+申し合わせ)

<試合時間>

中学生以下および女子 1分30秒

高校生以上男子 2分

残り15秒まではランニングタイム

残り15秒で「あとしばらく」の宣告後はフルタイム

全クラス、中学生以下は6点差、高校生以上は8点差で試合終了とする。

<技ありについて>

腰より上は背面への攻撃(後頭部も含む)は身体の前面への攻撃と同じ扱い。

上段突き-10cm以内で「有効」1ポイント

中段突き-寸当てで「有効」1ポイント

中段蹴り-寸当てで「技あり」2ポイント

上段蹴り-寸当てで「一本」3ポイント(中学生以下は10cm以内で「一本」)

先取(せんしゅ):先に技をとった方で、試合終了で引き分けの時に先取している方が勝ち。

<禁止行為>(忠告、警告、反則注意、反則)

C1(カテゴリー-1)

- ・頭部、顔面、頸部への手技による接触
- ・コントロールされていない技(顔面、喉に当たる)、攻撃部位ではない部位への攻撃、両手で投げる行為→負傷させる行為

C2(カテゴリー-2)

- ・負傷を装う、誇張→始めから反則注意
- ・場外
- ・無防備(自分を危険にさらす行為)
- ・格闘を避ける(逃げ回る)行為
 - 残り15秒で逃げ回る行為→いきなり反則注意→先取している場合は取消し
- ・不活動(25秒ほど戦おうとしない)→両者に与える
- ・瞬時でない押し
- ・瞬時でない両手での掴み(片手つかみは2秒まで)掴みながらの技は禁止
 - ただし、蹴りだけは両手掴みOK→投げ技に繋ぐための蹴りがOKです。
 - 小学生以下は禁止とします。
- ・小学生の投げ(中学生以上は投げあり)*技なら良いですが、強引な危険な投げは反則です。

C1、C2 の扱い

- ・ 3 回目（反則注意）までは相手に得点は入らず、4 回目の反則で反則負け（相手の勝ち）
- ・ 3 回目までは勝敗の判定に影響しない

C2 の残り 15 秒の扱い

- ・ 残り 15 秒（あとしばらく）がかかってからの C2 は忠告（1 回目）、警告（2 回目）を飛ばし、いきなり反則注意（3 回目）となる。
その際、先取（先に技ありを取っている）は取り消しとなる

新ルール

「別れて続けて」

- ①両選手がかっついて、2～3 秒くらいで

「別れて」を宣告

- ②離れようとしているなら「やめ」をかけず、「続けて」を宣告し、続行

↓

「別れて」の宣告後、離れた後に「続けて」の宣告無しに攻撃をした場合は攻撃した方の C2 を取る

- ③離れない場合は「やめ」をかけ、両者に C2（押しかつかみ）を取る

↓

通常通り「続けて始め」で試合続行

令和 5 年追加新ルール

- ・ 防具の不備で選手が試合中断を求める行為に審判員は応じない。

防具が外れるなど審判員が危険と判断、または中断が必要と判断した場合は「止め」をかける